

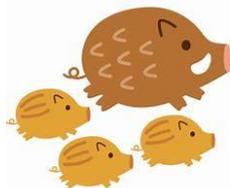
# わかやま3・3より情報

NO.33

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛6階

TEL 073-421-6311 FAX 073-421-6411

ホームページ <http://wakayama-tyoukaku.la.cococan.jp/>



センター所長 ご挨拶

和歌山県聴覚障害者情報センター  
所長 小藪 恵美子

新しい年となり、皆様にはますますご活躍のこととお喜び申し上げます。



昨年は災害の多い年でした。和歌山では台風被害でまだ多くの家屋がブルーシートに覆われたままだす。南海トラフ地震の予想も厳しくなってきましたので、災害対策については「聴覚障害者災害救援和歌山県本部」で一緒に取り組んで参りたいと思います。

さて、当センターも年々、手話通訳、要約筆記の派遣件数も増加し、養成事業も講師はじめ関係各位のご協力のもと開催しておりますが、まだ十分な体制にはなっておりません。

一方で、昨年も「手話言語条例」を協議する市町があり、議会での可決を待つところです。

ところで、今年4月からは当センター指定管理運営最終年度となります。現在、センターの運営について、アンケートを実施しておりますので、皆様から忌憚のないご意見やご提案をいただけると幸いです。

そして、皆様のご意見、ご提案を実現するためには職員が成長できる環境づくりは欠かせません。また、不十分なところは課題として整理しながら改善していきたいと考えております。

これからも皆様に気軽にお立ち寄りいただけるセンターをめざして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 2018年度利用者アンケートを実施しています。

和歌山県聴覚障害者情報センター2018年度利用者アンケートを実施しています。実施期間は、2019年1月31日（木）まで。

アンケート用紙は、当センターの入り口または関係団体にも配布しています。より良いサービスをご提供できますよう、みなさまのご協力をお願いいたします。



## 県民対象の「ミニ手話教室」を開催しました

平成30年11月24日（土）、『ふれあい人権フェスタ2018』のブースにて、県民対象のミニ手話教室『手話とふれ合おう』を開催しました。

手話を全く知らない方々や興味をお持ちの方々を対象に開催しましたが、手話言語条例が県や市町村で施行されているためか、少し手話を知っている人が増えてきたような印象でした。

学校で手話を習ったことがある小学生や、昔は手話を習っていて今は離れている人などが、改めてブースにお立ち寄りいただき、挨拶や自己紹介など簡単な手話を学んでいただきました。もちろん、まったく初めての方々にも来ていただきました。

ご参加いただいた16名の皆様、ありがとうございました。

これをきっかけに手話に興味を持たれたらありがたいなと思います。

次回の県民対象のミニ手話教室『手話とふれ合おう』は、来年2月11日（月・祝）、和歌山ビッグ愛にて開催いたします。これは、お子さんを対象にスタンプラリー形式で開催されるイベントですので、興味をお持ちのお子さんたちは、ぜひお集まりください。

☆詳細が決まり次第、当センターHPでお知らせいたします。☆



## 平成30年度手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」が閉講しました

手話通訳Ⅰ…平成30年5月13日（日）～12月16日（日）の期間で、全18回開催しました。出席率80%以上の11名（13名中）が12月16日に見極め試験に臨みました。見極め試験は、ご自分の通訳技術がどこまで伸びたのか、何が苦手なのかを再確認し、「手話通訳Ⅱ」に進むか「手話通訳Ⅰ」に留まるかをご自分で判断するための試験で



手話通訳Ⅱ…平成30年5月13日（日）～11月25日（日）に閉講しました。全17回。最終日には進級試験を行い、出席率80%以上の15名（20名中）が試験に臨みました。うち6名が合格され、来年度は「手話通訳Ⅲ」を受講予定です。

手話通訳Ⅲ…平成30年9月16日（日）開講し、全7回の開催。講座最終日12月1日（土）に全国手話統一試験を実施しました。受験者は11名でした。今年の3月中旬頃に個人あてに結果を通知します。



長期間、お疲れさまでした。  
今後も、より良い手話通訳者をめざして  
頑張っていたいただければ幸いです。

## 平成30年度和歌山県要約筆記者養成講座（手書きコース）が閉講しました

平成30年7月5日（木）から17回にわたり開催していききました標記講座が12月6日（木）閉講しました。受講者15名中10名の方が修了されました。長期間の受講お疲れ様でした。今後のご活躍を期待しています。これからの研修としましては、毎週木曜に、和歌山要約筆記者会が開催しています研修会にぜひご参加いただければと思います。



最終日の講座



修了式

## 難聴者サロンクリスマス会を開催しました

平成30年12月10日（月）開催しました難聴者サロンは、恒例のクリスマス会でした。参加者は15名。普段の参加者が約10名ほどなので、皆さんパーティー好きなのかもしれません。今年は、クリスマスにちなんだ本格派クイズに挑戦していただきました。サンタクロースのトナカイは何頭いる？（答え：9頭しかも名前あり。など知らないことばかり。）その後は、2チームに分かれて、クリスマスに関連する単語を挙げていきます。言葉に詰まったチームが負けというゲームなのですが、皆さん負けず嫌いなのか、なかなか詰まりません。最後は、それってクリスマスに関係ある??という単語まで出てくるしまつ。結局勝負は引き分けでした。そして、お待ちかねのプレゼント交換の時間。くじで当てていきます。プレゼントを開ける前の皆さんの楽しそうな笑顔が印象的でした。（写真左）大人になっても、プレゼントってうれしいものですね！

来年も、難聴者サロンを開催しますので、興味をお持ちの難聴者の方は、初めてでもお気軽にご参加ください。

1月の難聴者サロン…2019年1月21日（月）13:30～



# ビデオライブラリー貸出状況(30年7月~12月)

(団体含む)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
貸出人数	3	1	2	1	2	2	11
貸出本数	53	6	3	3	5	7	77



## ビデオライブラリーからのお知らせ

ビデオライブラリーからおススメ作品をご紹介します。



### 『それいけ！くいしんぼ～真妻わさびの発祥の地を訪ねて』(AA-728)

「目で聴くテレビ」で2018年10月に放送されました。

真妻わさびの発祥の地を訪ね、その地で4代続くわさび農家を営んでいる平井健さんを取材しました。平井さんのわさびに対する情熱が伝わってきます。また、平井さんのわさびの葉で包れたわさび寿司もご紹介します。

キャスター…福田政和氏



(※この映像は、2019年2月16日に京都の同志社大学で開催されます「第15回さかの映像祭」への応募作品です。)

☆原作者のさくらももこさんが急逝され、とても残念ですが、アニメでは相変わらず楽しませてもらい、気持ちもほっこりします。寒い日にいかがですか？

『ちびまる子ちゃん』(JB2017-007~008) ※他にもたくさん

『お姉ちゃんの靴ずれ』の巻、「冬の流れ星」の巻 など あるよ～



☆個人的に、イチオシなのは、『釣りバカ日誌』シリーズです。今頃?! と感じですよ(^-^;)でも、独特のおもしろさ、なんかハマります。

『釣りバカ日誌14』(FD2016-006) ※他にもたくさんあります。

※お詫び…いろいろな行事を、写真付きでご紹介したかったのですが、撮り忘れが多くて文字ばかりになってしまい反省の日々です。見て分かりやすいを目指します！

